

2024年度 佐久長聖高等学校 学校関係者評価

目指す学校像	教育理念「自由と愛」のもと、生徒一人ひとりの個性を尊重し、楽しく充実した学校生活を通して、生徒たちが魅力的な人間に成長できる環境整備を積極的に推進する。
--------	--

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 魅力ある授業を生徒に提供できるための教科指導の研鑽に努める。 生徒の進路実現に向けて、進路指導体制の発展に努める。 生徒との前向きな対話のある 生活指導・学級運営を行う。 心身ともに健康で明るい学校生活を送れるよう、生徒の人権を尊重し安心安全な学校づくりを進める。 学校の教育活動を生徒や保護者、本校志願者、地域に対し、幅広く情報発信を行う。
------	---

	評価項目	評価の観点	評価等
1	学習指導 進路指導	生徒の学ぶ意欲を引き出し、主体的に取り組む態度を育む授業が行えたか。	クラスとしては主体的に取り組んでいるようでも生徒個別ではそれぞれ違うので、生徒一人一人がそれぞれに主体的に取り組めるように工夫をしてほしい。／授業以外の対応や外部検定などへの取り組みなどに置いて個別対応をしていることが分かり、ぜひ続けてほしい。
		問題発見力、課題解決力、表現力、コミュニケーション能力を養う授業を展開できたか。	ICTなどを効果的に活用してアクティブラーニング型の授業も展開されていることが分かった。／非認知能力の測定指標として生徒や保護者に対するアンケートを活用するとよい。／課題の設定をうまくやらないと表面的な感想に終始してしまい、問題発見力や表現力の育成につながらないので、適切な設定をお願いしたい。
		生徒の希望進路を実現するために、大学入試についての研究を行い、生徒個々に対応した指導が行えたか。	大学入試の面接試験に向けて、その対応を個別にしてもらえるのは大変ありがたい。先生方の負担を減らすためにも、外部の各方面の専門の方に入ってもらってはどうか。／中高一貫クラスにおいて、もっと中学と高校の連携を密にしてもらいたい。
		大学のさらに先を意識しながら進路を考えられるようなキャリア教育や進路指導を実践していたか。	単に学歴や偏差値ではなく、総合的・複合的に進路指導をしていることが分かった。／面接を課される際、予期しない質問をされたときに言葉に詰まってしまうように、コミュニケーション力や意見発信力を身につけてほしい。
2	生徒指導	校内外問わず、いじめ・暴力・SNSトラブルなどのない安心・安全な学校生活を送るための啓発活動を行い、情報収集を行えたか。	SNSに関する指導は、専門家を招いて、年1回ではなく複数回実施した方がよい。／急増しているSNS上のトラブルに関して、SNSの使い方については保護者が教えるべきものだと思うので、保護者向けの講演・講習会などを開催してほしい。
		生徒に体罰や暴言と捉えられるような言動を行わなかったか。	先生方が生徒の立場に立ちしっかりコミュニケーションをとって信頼関係をつくることができていると思う。／引き続き体罰・暴言のない子どもたちにとって安心・安全な学校環境づくりに努めてもらいたい。
3	保護者連携 地域連携	保護者や外部からの声に対してきちんと対応・返答できたか。	近年、働き方改革が求められる中で、保護者からの要望に対して迅速かつ丁寧に対応されていることは大変ありがたい。／先生方がご苦労されていることを考えると、先生方の負担軽減の取り組みとして、年度当初に保護者に連絡方法・時間等をお伝えていくことも必要である。
		ホームページ・Classi等で積極的に学校・学年・学級・クラブ等の情報発信ができたか。	昨年度から評価が上がったのは良いことなので、引き続き地道に活動を続けてほしい。／寮の情報をもう少し発信してもらえるとありがたい。／在学中の留学者数や海外研修、英検取得状況など、佐久長聖の英語教育は魅力的。もっと外部に対して積極的に発信した方がよい。